



次世代技術を搭載した新たなモビリティサービス実証プロジェクト

事業の目的・概要 寄附目標金額 5,500,000円

全国的に高齢化が進む中、特に地方部においては通院や買い物難民等、社会経済活動と健康・福祉・生活満足度の面で、公共交通の必要性は高まっています。当市においても、令和4年度に**一部過疎地域に指定**される等、少子高齢化による地方の衰退が顕著に現れ、加えて多様化する住民ニーズへの対応も求められています。このような背景を踏まえ、時速20km未満で道幅の狭い道路も走行可能な電動車「**グリーンスローモビリティ**」の実証運行を実施します。**カーボンニュートラルに向けた低炭素型モビリティ**を活用し、移動利便性向上、さらには中心市街地の活性化を目指しております。



国内第2位の面積湖「霞ヶ浦」



日本百名山「筑波山」



つくば霞ヶ浦りんりんロード



グリーンスローモビリティ車両

寄附金の使途

グリーンスローモビリティの実証運行に係る各種経費に活用させていただきます。

寄附をご検討の企業様へ(事業担当者より)

地域に寄り添い、誰一人取り残さない持続的なモビリティサービス実現に向け、あたたかいご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

